輝け今日よ

令和5年度第1号
京都府立向陽高等学校
令和5年5月12日発行
http://www.kyoto-be.ne.jp/kouyou-hs/

校長あいさつ

輝け、今日よ！　輝け、未来！

本校は、令和６年度に創立 50 周年を迎え、新たな半世紀に向かって進んでいきます。

♪目をみはり　なおみはり　みつめえぬものに向かって
　問いかけて　なお問うて　こたええぬものの深みを

昭和 50 年の開校以来、歌い継がれてきた本校校歌の一節です。

半世紀前の開校当時に作られたこの歌詞は、現在でも色褪せることなく、将来を見通すことが難しいこれからの世の中を力強く生き抜く若者の姿を表現しているようです。

本校では、変化の激しい時代を生き抜くために生徒に育みたい力を**「企画力・提案力」、「他者とつながる力」、「自らやり抜く力」**と定め、日々の学習や部活動、ボランティア活動、学校行事など、あらゆる教育活動をとおしてこれらの力を育成することを目指しています。

特に昨年度からは、地域と連携し、地域の課題解決をテーマにした探究学習に取り組んでいます。この取組が一般財団法人　三菱みらい育成財団の「心のエンジンを駆動させるプログラム」に採択され、財団からの支援のもと、取組を進めています。

三菱みらい育成財団ホームページ　https://www.mmfe.or.jp

また、開校以来、部活動が盛んで、多くの部が全国大会や近畿大会に出場を果たしており、昨年も、自転車競技部、体操競技部、陸上競技部、合唱部の生徒が全国大会への出場し、自転車競技部の彦坂拓真君が全国選抜大会で入賞を果たしました。

ボランティア活動では、地域の小学校や商店街等と連携した活動に積極的に取り組んでおり、地域のお兄さん、お姉さんとして活躍しています。

進路学習においては、関西大学パイロット校として連携教育に取り組むとともに、地元京都の多くの大学とも連携しながら、進路を考え、実現する取組を進めています。

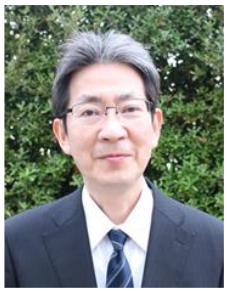
令和６年 10 月には、１期生から 50 期生までの卒業生、在校生が集う創立 50 周年の記念行事を予定しています。

これまでの半世紀の伝統と歴史を受け継ぎ、新たな半世紀に向かって進んでいきます。

本校ホームページや SNS でも生徒たちの学びを発信していきますので、是非ご注目ください。

本校ホームページ　http://www.kyoto-be.ne.jp/kouyou-hs/mt

副校長あいさつ



昨年までの新型コロナウイルスの世界的な流行も収束に向かいつつあり、長いトンネルの先にもようやく光がみえてきました。コロナ禍の制約の中でこれまで取り組むことが困難であった授業での学習活動や学校行事、部活動などの機会を回復し、生徒一人一人が本格的に取り組める充実したものとなるよう、本年度も一層の豊かな学びの保障に努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

【総合的な探究の時間】昨年度の取組

１・２年生

昨年度から、三菱みらい育成財団より助成金をいただき、本校の総合的な探究の時間がより充実したものとなるよう取り組んできました。１・２年生は、「Third Place, MUKO プログラム～竹の都・向日市を第三の場所に～」をテーマに、向日市をより魅力的で住みやすい町にするために何ができるかを探究してきました。１年生はフィールドワークに出かけ、実際に向日市を見て回ることで、道路や建物の特徴から課題点を見つけ出し、その改善策を考えていくことができました。２年生は、向日市の特産物である竹を使って、花籠を製作し、「竹の径・かぐやの夕べ」のライトアップに提供しました。当日はボランティアとしても参加し、向日市をともに盛り上げました。２月には、向日市役所の方を招いて１・２年生合同で成果発表会を行い、向日市の魅力を引き出すイベントや取組などを提案しました。

３年生

３年生は、地歴講座、保体講座、芸術講座、英語講座、家庭講座、理科講座の６つの講座に分かれ、各教科の専門的な学びを深めてきました。家庭講座では、SDGs ポスターや川柳、環境に優しい草木染のマスクを手作りし、「女性活躍推進センターあすもあ」に提供することで、SDG s についての意識を共有する活動を行いました。

また、昨年度は第５向陽小学校と４回にわたり連携授業を行いました。高校生は、書道や英語、ダンス、地歴講座での向日市探究など、緊張しながらも優しく小学生に教える様子が見られました。

昨年度の進路実績（合格者延べ数）

	R２	R３	R４
国公立４年制大学	2	3	5
私立４年制大学	159	163	131
国公立・私立短期大学	13	21	9
専修・各種学校	70	48	65
公務員	0	0	0
就職	9	4	4

【本校進路指導部長より】

令和４年度卒業生はそれぞれに希望する進路を決定しました。国公立大学への合格数も５に上るなど、難関大学への進学者も徐々に増えてきています。今後の向陽高校生の進路実績に注目です。